



建物概要	
所在地	京都府京都市
建物用途	庁舎（事務所）
新築/既存	新築
建物構造	地上4階地下2階、S造、一部RC造・SRC造（柱頭免震）
延床面積	24,060.54m ²
竣工年月	2019年5月
ガス設備	排熱投入型吸収冷温水機、吸収冷温水機、コージェネ

『ZEB』
Nearly ZEB
ZEB Ready ※
ZEB Oriented

エネルギー消費性能 BEI 0.32 ※

※2020年実績として達成したもの

ZEB化の取り組み

- ◆ 地産エネルギーを活用する環境配慮技術、景観と調和する環境配慮技術という2つの技術を融合させ、京都ならではのZEB（“KYOTO-STYLE ZEB”）庁舎の実現を目指した。
- ◆ 京都に豊富に存在する井水や木材、太陽熱等の地産エネルギーを活用した熱源システムと、放射空調や露出型段ボールダクトにより建物高さを抑える等の景観配慮の工夫を組み合わせ、省エネ化を図った。
- ◆ 1次エネルギー消費量実績（2020年）は、397 MJ/m²/年（平成28年省エネ基準比68%減）。実績値としてZEB Readyを達成。
【受賞】
「令和4年度省エネ大賞（省エネルギーセンター会長賞）」、「第61回空気調和・衛生工学会賞技術賞」、「第11回カーボンニュートラル賞」

主な導入設備

外皮断熱	外壁：発泡ウレタン、25mm 屋根：発泡ウレタン、25mm Low-Eガラス
空調	排熱投入型吸収冷温水機 吸収冷温水機 井水ヒートポンプチラー
換気	外気処理空調機
照明	LED照明、タスクアンビエント照明、 人感・昼光センサー
給湯	ペレットボイラ
効率化設備	太陽光発電 200kW コージェネ 35kW
再エネ	太陽熱集熱器 92kW
その他	BEMS

主要ガス設備

- ◆ 高温熱利用には、太陽熱と地産木材のペレットボイラを活用し、コージェネと組み合わせることで不安定な熱を安定させるシステムを導入。
- ◆ 災害時にはコージェネや太陽光の電源利用、井水の雑用水・上水利用など、自立性の高いBCP性能を確保。



コージェネ35kW

- ・排熱投入型吸収冷温水機 240RT
- ・吸収冷温水機 240RT
- ・コージェネ 35kW

<地産エネルギーを活用する環境配慮技術>

